株式会社リペアサービス

RepairService® リペアサービス

≪ 人権を尊重した主な取組や成果 ≫

2017年、社員募集への反応が無くなったことを契機に、障がい者やシニア等の就労弱者の雇用を開始しました。そうして業務を進めていく内に、社員一人一人が障がい者やシニアの存在が重要だと認識し、就労弱者へのバイアスが自然と無くなりました。

また障がい者のできること・できないことに、社員が“気づき”そして、できないことをサポートする“優しさ”が広がったことによって、ジェンダー平等・SDGsに対する意識も向上し、当社が目指す「優しい会社」創りに一歩ずつ近づいています。

様々な入居者からの多様な依頼全てに寄り添った対応をするためには、社員のダイバーシティ化が必要不可欠だと考えています。

人権に対する国内・世界の動きを常に意識して、多様性豊かな個性ある中小企業の一員として、微力ながらも北海道の未来を支えていくことができればと思っています。

特に力を入れている取組

戦力としての障がい者雇用

当社の社是である「優しさ」と「成長意欲」の有無を雇用の第一基準とし、戦力として障がい者を雇用しています。

障がいのある人

女性が働きやすい職場は男性も働きやすい職場

女性

子ども

女性にとって働きやすい環境とは？を常に考えており、例えば、子供が熱を出した等の緊急時に、当人が悩むことなく即帰宅の決断ができるには、制度以上に日頃の社内の雰囲気づくりが大切だと思っています。そのため、女性が楽しめ、子供も一緒に参加できる社内イベントを開催する等してコミュニケーションを図っています。

多様性が生む力

高齢者

犯罪をした人等

外国人

性的マイノリティ

多様なお客様の困りごとを、自分事として捉えるためにも社員のダイバーシティ化は必須と考え、多様な人材の雇用を常に意識しています。

2022年はLGBTの方の雇用に取り組み、関係する勉強会や活動に積極的に関わっています。

関連した取組

■人権に関する他の制度などの認定状況

- 北海道障がい者就労支援企業認証（2019年）
- 日本財団職親プロジェクト参加承諾（2020年）
- 障害者の雇用に関する努力賞
  （高齢・障害・求職者雇用支援機構, 2020年）
- 人材育成の取組みに関する表彰
  （(独)中小企業基盤整備機構, 2021年）
- 札幌市LGBTフレンドリー指標制度（2022年更新）
- 令和4年度障害者雇用職場改善好事例理事長賞(奨励賞)
  （高齢・障害・求職者雇用支援機構, 2022年）

■SDGsの取組と目指すゴール

SDGsは、私達が子供たちに引き継ぐ未来への責任だと考え、身近なことでは、毎週水曜日はペットボトル禁止デーとし、社員のＭｙボトル携帯を奨励しています。

ほかにも事務所をはじめ共用部の照明LED化、地産漁業家や有機無農薬栽培農家からの積極購入、男女はもとより外国籍の方も全て同一雇用条件とする等の取組を進めています。

また社員に限らず社外社員（外注業者）にも希望者には、当社負担で健康診断を受診してもらっています。

会社概要

当社は、賃貸入居者向け24時間修繕サービスを生業としており、サービス提供世帯数は北海道最多です(営業エリア：札幌市とその近郊)。単に不具合を修理するのではなく、できるだけお客様に寄り添う対応を心がけており、特に生活弱者に寄り添うためには、その方々の「シンドさ」を自分事に捉えることが大切であると思っています。

また社員の仕事満足度を高めることが、モチベーションアップに繋がり、ひいては顧客満足度が向上すると考え、社員の待遇改善はもちろん、福利厚生の充実に力を入れています。社員同士が円滑なコミュニケーションを図れるよう、キャンピングカー研修や秋祭り、誕生日プレゼントや誕生月の社員との食事会など、様々な各種イベントも開催しています。

そして業務と直接関係なくとも、色んな視点から物事を見ることができる社員を育成するために中小企業大学校での受講や各種セミナーへの参加など、積極的な学びを支援しています。

企業情報	
設立年	2009年(平成21年)
資本金	5百万円
代表者	代表取締役 富田 訓司
従業員数	29人
本社所在地	札幌市

[企業ホームページURL] https://www.repair-service.jp